

施策	6501 国内・国際交流の推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	余地有	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民全般						
施策が目指す姿	友好都市等との交流の推進、在住外国人との交流イベント等の開催、在住外国人に対する支援等を図る。						
成果指標	交流イベント参加者数... 5年間(平成25年度～平成29年度)で1,000人(現状値600人)						
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [人]	予定	600.00	700.00	800.00	900.00	1,000.00
		実績	680.00	750.00	806.00	980.00	1,017.00
	成果指標2 []	予定					
		実績					
	成果指標3 []	単位コスト					
		予定					
	成果指標4 []	実績					
		単位コスト					
	トータルコスト (千円)	予定	31,828	33,472	32,251	28,256	31,026
実績		29,696	30,428	29,084	26,121	29,948	
内 部 評 価	貢献度	上位施策目標指標「地域間や国内外の人の交流が増えていると感じる市民の割合」を高めるには、国内外の交流を推進する本単位施策の貢献度は高い。					
	達成状況	交流イベント参加者数の目標値1,000人を上回る1,017人の参加があり、参加者人数の目標を達成した。また、外国人住民対象に、介護保険説明会や防災教室を実施した。					
	課題	外国人住民が年々増加している状況があり、日本人住民との共生を図るため、情報発信の強化や交流事業の開催方法の工夫を図る必要がある。					
	取組方針	栃木市国際交流協会との連携を強化し、生活マナーに関する講習会の開催ややさしい日本語でのパンフレット発行、FMラジオによる多言語放送等、有効な情報発信に努めたい。					
外 部 評 価	<p>本施策の成果指標である交流イベント参加者数は計画期間を通じて目標を達成しており評価できる。</p> <p>本市では外国人住民が年々増加する傾向にあることから、相互理解を深めることは極めて重要であり、受入側の意識改革も必要である。地域の祭りや文化活動に外国人住民を迎え入れ、学び合うことができる機会を増やしていくことが本施策の役割であると感じることから、担当部署だけでなく、観光、文化、環境、交通、防災、福祉、教育などあらゆる分野の職員が当事者意識を持つような意識づけを進められたい。</p> <p>また、災害の際の外国人への対応も併せて検討されたい。</p>						
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	163201	国際交流協会補助金				13,900	100
	163801	中学生海外派遣事業費				10,098	100
	163501	在住外国人支援事業交付金				2,745	90
	160101	国内交流事業費				1,705	60
	163101	国際交流事業費				1,500	50
	163401	金華市小学生訪問団派遣事業費				0	0
	163701	友好・姉妹都市交流継続確認事業費				0	0

平成29年度 単位 施策評価表 補表

施策	6501 国内・国際交流の推進		
区分	妥当性	妥当	国内外の人たちとの交流や外国人住民に対する支援等は、民間だけで行うのではなく、行政の関与が必要な施策である。
	コスト削減の余地	有	イベント開催の方法を、他のイベントとの共催にするなどの工夫によりコスト削減の余地があると思われる。
	受益者負担	余地あり	中学生海外派遣事業の負担金等増額の検討余地があると思われる。
	上位貢献度	有効	上位施策「多様な地域間交流の充実」の達成には、国内外の交流を推進する本単位施策の貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	上位施策「多様な地域間交流の充実」を達成するうえで、本単位施策に類似する事業は見当たらない。
	成果向上の余地	有	実情にあった事務事業を実施することにより、成果が向上する余地は見込まれる。
内部評価 【H29年度分】	貢献度	上位施策の目標指標である「地域間や国内外の人との交流が増えていると感じる市民の割合」を高めるには、国内外の交流を推進する本単位施策の貢献度は高い。	
	達成状況	国際交流イベントへの参加者数は、1,017人であり目標を達成した。また、外国人住民向けに年間を通して日本語教室を開催した。さらに、外国人住民対象に、介護保険説明会や防災研修を開催した。国内交流では、東京都中央区の「大江戸まつり」に出展した。	
	課題	外国人住民が年々増加している傾向にあり、外国人住民が理解しやすい情報発信や交流会等において生活マナー向上のための啓発活動を充実させる必要がある。	
	取組方針	栃木市国際交流協会との連携強化や、情報共有を進め、外国人住民に対する積極的な情報発信を行い、交流イベント開催回数や参加者数の増加を図りたい。また、外国人住民と日本人住民の共生を目指すため、やさしい日本語や外国語訳による、日常生活に係る情報提供機会の増加を図りたい。	
内部評価 【前期5年分】	貢献度	上位施策の目標指標である「地域間や国内外の人との交流が増えていると感じる市民の割合」を高めるには、国内外の交流を推進する本単位施策の貢献度は高い。	
	達成状況	国際交流イベントへの参加者数は、毎年増加し、目標を達成した。また、外国人住民向けに年間を通して日本語教室を開催した。さらに、外国人住民向けに、マナー講座や介護保険説明会を開催した。国内交流では、北海道滝川市とは、相互にイベントに参加するなどの交流ができた。	
	課題	外国人住民は、5年間で約2倍になるなど年々増加しており、外国人住民との共生を図るために、外国人住民が理解しやすい情報発信の強化や生活マナー向上のための啓発活動を充実させる必要がある。	
	取組方針	栃木市国際交流協会との連携協力体制を更に強化し、情報の共有化を進め、外国人住民に対する積極的な情報発信を行い、交流イベント開催回数や参加者数の増加を図りたい。また、外国人住民と日本人住民の共生を目指すため、やさしい日本語や外国語訳による、日常生活に係る情報提供機会の増加を図りたい。	